



◇◇ 第32号のダイジェスト ◇◇

1. 第5回南郷中学校・長柄小学校合同運営協議会が長柄小で開かれました。逗子からの視察もある中、いつも通りに楽しく意見交換が進みました。
2. 第4回避難所運営委員会が開かれ、本年度の訓練の反省と、次年度計画が決定していきました。
3. 1学年の意見文発表会が行われ、1年生代表6名による意見文が堂々と発表されました。2年生・3年生に続く本当に貴重な体験を南郷中生徒は味わっていると思います。
4. 1学年横浜班別学習、2学年東京班別学習とも無事終了しました。天候が持ちこたえ、参加生徒がけがなく楽しんで帰ってこれたことが成果だと思います。次につながっていくことを期待します。

◆◆ 第5回南郷中学校・長柄小学校合同運営協議会が長柄小で開かれました。 ◆◆



2月26日(月)、長柄小学校にて5回目の合同運営協議会(コミスク)が開催されました。この日は逗子市教委コミスク担当1名と、2名の校長先生の見学がある中での開催となりました。

南郷中からは、11月から両校教職員が検討してきた施設分離型小中一貫校としてのスクールポリシーが、2ヶ月以上の審議の上で、2月21日の合同校内研究会の場で、両校全教職員から承認されたことの報告や、2月26日の午前に開催された合同避難所運営委員会の決定事項の報告がなされました。

長柄小学校からは、①来年度の日課の変更や、4月の短縮期間を長めにとることや、通知表の所見通知の回数の変更や教育相談コーディネーターを3人体制にすること等や、②令和7年度の小中一貫化に向けた準備態勢の発表、③放課後ルームの情報提供がありました。さらに、戸倉総括教諭によるリソース・ルームについての、とても分かりやすいプレゼン発表や、長柄小学校のアンケートを基にした学校評価の総括について報告および審議がなされました。

その他、学校教育課の沖野指導主事より、来年度の合同運営協議会は7回開催し、一貫校化への準備も推し進めていく予定であることや、教育総務課の山本主査からは、今回葉山町が視察した杉並区杉並和泉学園という施設一体型の小中一貫校の施設状況をプレゼン紹介がありました。

プレスタイムでは、南郷中学校と長柄小学校が、ロープウェイかジップライン等でつながっていれば、名所になって観光客も利用するかもしれないし、渋滞に関係なく、車の免許がなくても、移動できていいなと、みなとみらいを見て感じたという話が飛び出し、コミュニティバス運行の話題等で楽しい意見交換がなされました。

視察にきていた校長先生からは、「コミスクが今日のようなムードで話し合いが持てるのなら一日も早く始めたいと思いました。」という感想をいただきました。

◆◆ 第4回南郷中・長柄小学校合同避難所運営委員会が開かれました。 ◆◆

2月26日の第4回避難所運営委員会にて、

○次年度は会長（葉桜自治会）、副会長（長柄町内会）のもと、本年のメンバーに、葉山町防災ネットワーク等の団体のオブザーバーを加えて実施。

○避難所の概要がまだ周知できていないので、積極的に周知し、地域の理解度を増すこと。その際、地域に配れる理解度を増すプリント類があると望ましい。加えて、HPに掲載している避難所情報をもっともっと地域の方知って貰おう。

○次年度は長柄小学校にて地域の避難を伴う訓練を実施。

○コミスクHPの一層の活用を目指し、情報提供に努める。

といったことが決定しました。

◆◆ 2月28日（水）、1学年代表による意見文発表が行われました。 ◆◆



視聴覚室にて開催された意見文発表会、発表テーマは、（1A）さんの「不思議な生き物」、（1C）君の「生きる」、（1C）さんの「人それぞれの価値」、（1A）さんの「一人の時間の大切さ」、（1B）君

の「少子高齢化は本当に解決する必要があるのか」、（1B）さんの「周りの目を気にしない環境へ」の6つでした。話の間のつかみ方が上手な生徒、手ぶりが効果的な生徒、世の中で問題とされていること自体に、本当に問題なのであろうかと持論を展開する生徒など、聞き応えのある発表でした。私は、2年生に伝えたことと同じことを1年生にも話し、意見文発表という取り組みを通して南郷中生という誇りを身につけ、世の中で通用する人材として活躍してほしいことを改めて伝えました。

◆◆ 1学年横浜班別学習、2学年東京班別学習とも無事終了しました。 ◆◆



1学年は、横浜市が何故SDGs未来都市に選ばれたのかを仮説を立て、現地で検証する試みを行いました。観光地でもある横浜を舞台に、学習の視点で街中をまわったことはいい意味の挑戦だったと思います。

2学年は、修学旅行の前段階として、第5福竜丸見学を起点に、自分たちが調べてみたいことを深める班別学習を東京で展開しました。第5福竜丸で見た生徒たちの学ぼうとする姿勢は立派だったと、2学年の先生が皆褒めていました。また、歩きスマホになっているところは危ないとの反省もありました。修学旅行での班別学習の良い練習になったと感じています。



何よりも天候が持ちこたえ、参加生徒がけがなく楽しんで帰ってこれたことが成果だと思います。次につながっていくことを期待します。

◆◆ 千葉県周辺で地震が頻発しています。家庭でできる水・食糧の備蓄等、備えの再確認を！ ◆◆

不安をおおるつもりは毛頭ありませんが、備えておいて悪いことはありません。各ご家庭で備蓄や、万が一の時の安否確認方法など、再確認するいい機会としていきましょう！！